



各 位



平成 23 年 5 月 26 日

会社名 **株式会社 マイスターエンジニアリング**

代表者名 代表取締役社長 菊地幸雄
(コード番号 4695 東証 2 部)

問合せ先 執行役員 西尾卓哉
(TEL : 03-5487-8211)

系統連系型蓄電システムの共同開発

株式会社マイスターエンジニアリング（本社：東京都品川区、代表取締役社長：菊地 幸雄）は、伊藤忠エネクス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小寺 明）と共同で、「系統連携型蓄電システム」を開発しております。

系統連系により、非常用電源機能だけでなく、平常時は自動で割安な深夜電力を充電し、これを日中に使用することで、経済性が高まります。さらに、太陽光発電および燃料電池（エネファーム）が設置されている場合には、連動して効率的に電力を供給します。蓄電した電気は常に（停電時においても）既設のコンセントからの使用が可能で、利便性も高まります。

なお、蓄電池は伊藤忠商事株式会社が販売するエナデル社のリチウムイオン電池を採用し、よりコンパクト化。能力は標準家庭（400kWh/月）を標準に 6 kWh の蓄電池を備え、出力は非常時でもエアコンが使用できる 3 kWh に設定しております。

当蓄電システムは、「蓄電池と充放電制御システムの分離型」で蓄電池の容量ライフスタイルに応じて選定することができます。これは、「いかなる時も自給自足による快適そして安心して暮らせる『創エネ+蓄エネ』というHEMS（Home Energy Management System）」のご提案です。

今後のEV（電気自動車）の普及に伴い、EVの電池を車から家庭用として二次利用することでコストダウンが図られ、より経済性が高まります。さらに蓄電容量を大きくすることで、商業・産業用としても活用できます。

現在、東京電力の系統連系の承認を得て、試作機を設置し、データ収集及び解析を実施中です。今後急ピッチで商品化を進め、今秋販売を予定しております。

震災により、生活者のひとりひとりがエネルギーの「あり方」を見つめ直すことが求められています。

当社はこのようなお客様が抱える問題に、ソリューションパートナーとして、創業 40 年にわたる建物に関する省エネ・メンテナンス・運用管理の実績とノウハウを活かした環境技術という分野で貢献いたします。

さらに、今後も時代のニーズに対応した、新しいライフスタイル・ビジネスモデルの提案をし続けてまいります。

以 上

